

# UTS™ HA Stem

Femoral Hip System





# Table of Contents

---

製品情報 .....	II
手術手技 Overview.....	IV
手術手技	
術前計画とテンプレティング .....	1
A. 大腿骨頸部骨切り.....	2
B. 大腿骨髄腔の開孔.....	3
C. スターターリーミング .....	4
D. ラテラライジング.....	5
E. アライメントチェック .....	6
F. 大腿骨のブローチング .....	7
G. カルカーの準備 .....	8
H. トライアルによる仮整復.....	9
I. ステムの挿入 .....	10
J. ステムのインパクション .....	11
K. 大腿骨ヘッドのインパクション .....	12
オーダリングインフォメーション .....	13

# 製品情報

## United Tri-tapered Short (UTS) HA Stem –

MIS アプローチに適した UTS HA ステムは、プライマリー人工股関節置換術において、最小侵襲手術に適したトリプルテーパードウェッジシステムです。軟部組織を温存する MIS の手技において容易にステム挿入ができるようデザインされており、術後、患者の早期離床が可能です。より短く設計されたステムは、インプラントの固定性に重要な本来の健康な骨を温存し、患者の解剖学的構造に基づくアライメントを矯正します。

個々の患者の解剖に応じて適応

- 16 種類のサイズ
- “スタンダード” および “ハイオフセット” ネックオプション
- 最大 12 種類のネック長が選択可能

### INDICATIONS

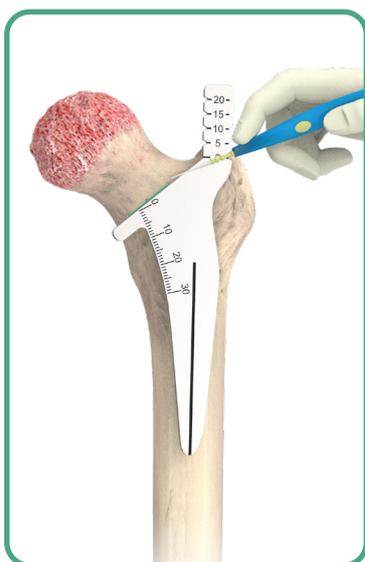
この製品は以下の条件で、プライマリーやリビジョンの人工股関節全置換術、または人工骨頭置換術で使用することを想定されています。

1. 変形性関節症、血流阻害による骨壊死、強直股、寛骨臼底突出症、および痛みを伴う股関節形成不全などの非炎症性変形性股関節疾患
2. 関節リウマチなどの炎症性変形性股関節疾患
3. 変形による機能不全の改善
4. 他の治療方法で行った、大腿骨頸部骨折後の偽関節、大腿骨頸部骨折および、転子部骨折
5. 他の治療方法で成果が得られなかった場合のリビジョンでの使用
6. セメントレス向けのデザイン

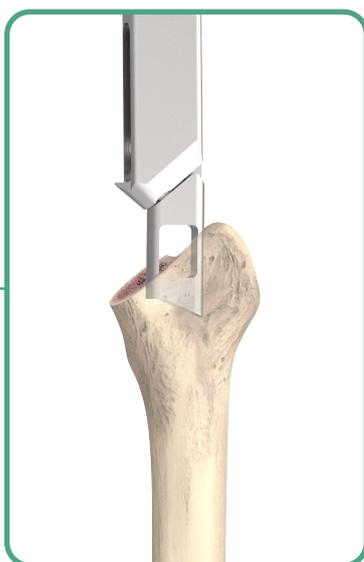
検証済み組み合わせによって使用されていることに注意してください。また患者ケアに関する医学的判断に代わるものではなく、United Orthopedics の UTS HA ステムを使用した人工股関節置換術をサポートするために参照されるドキュメントとなることを目的としています。



# 手術手技 Overview



A. 大腿骨頸部骨切り



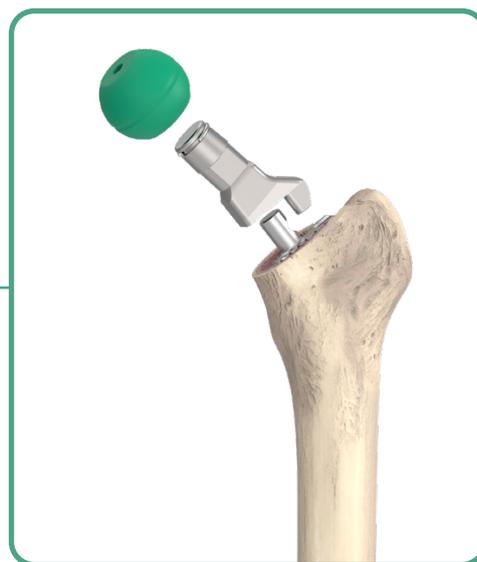
B. 大腿骨髄腔の開孔



C. スターターリーミング



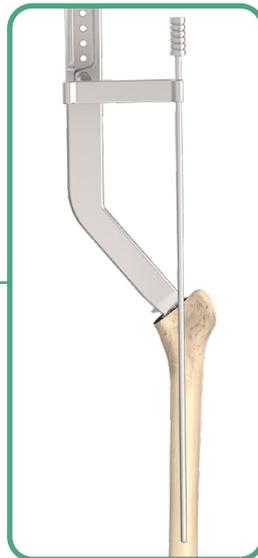
G. カルカーの準備



H. トライアルによる仮整復



D. ラテライジング



E. アライメント  
チェック



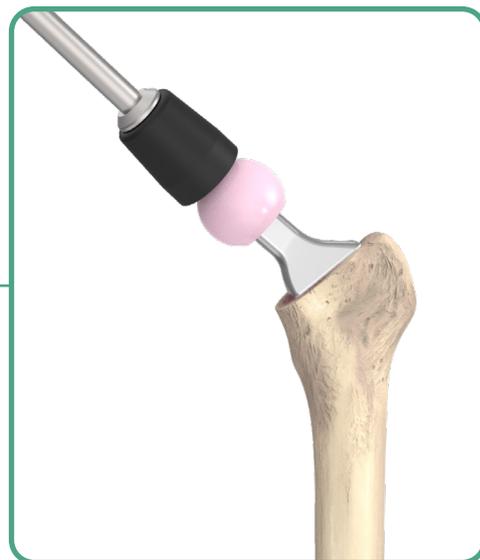
F. 大腿骨のブローチング



I. ステムの挿入



J. ステムの  
インパクション

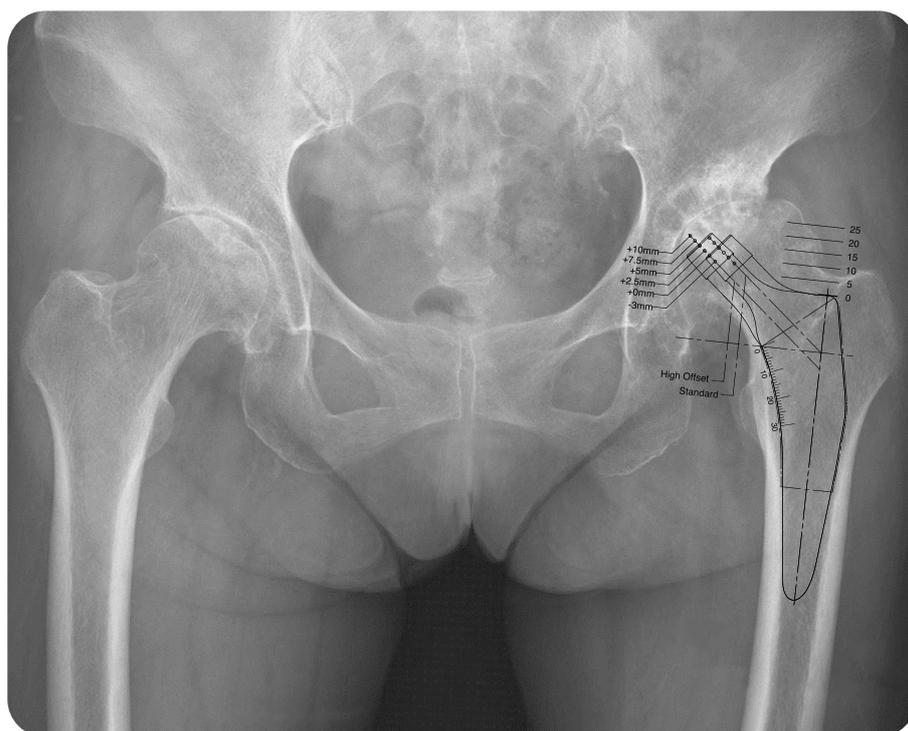


K. 大腿骨ヘッドのインパクション

# 術前計画と テンプレティング

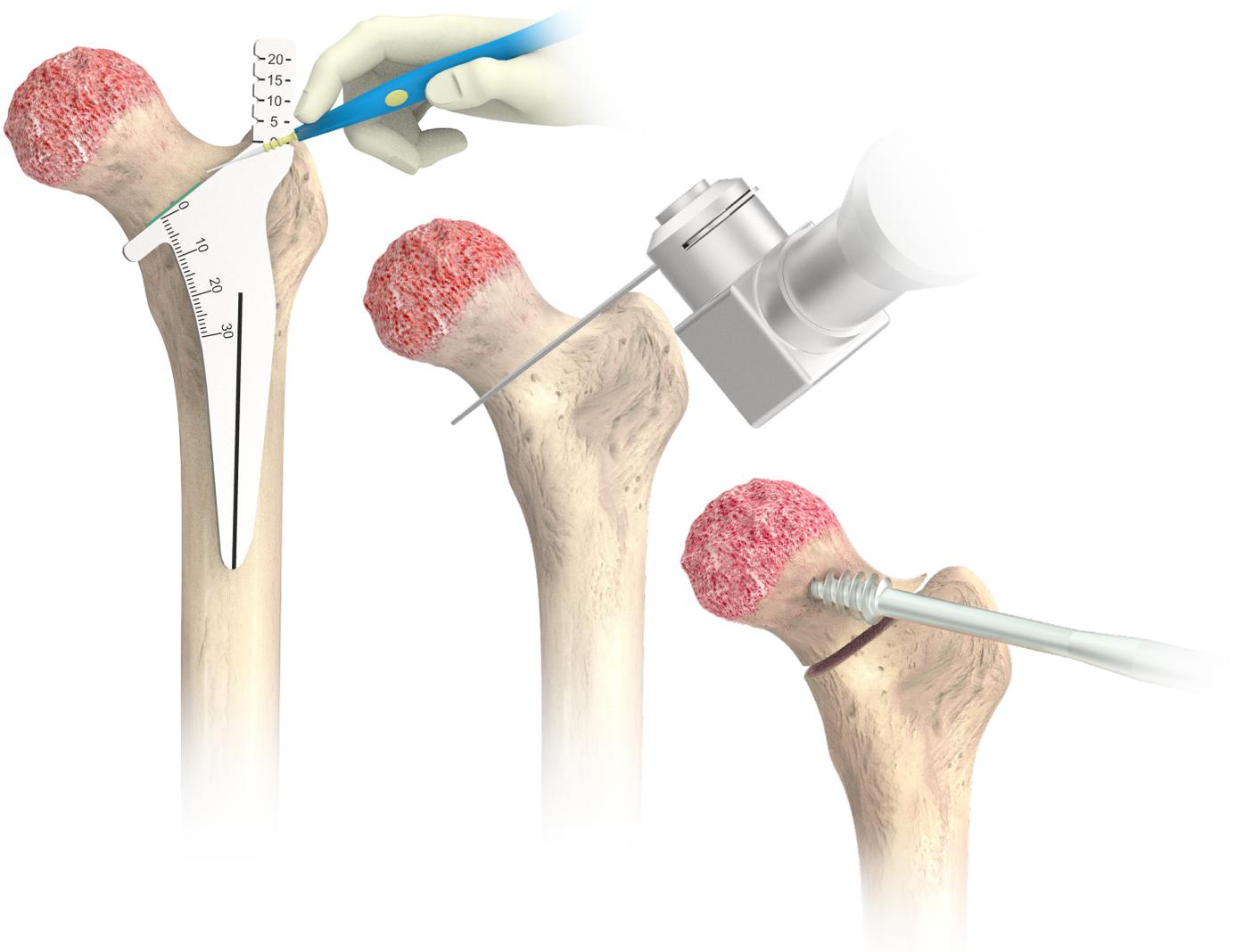
術前計画は、最適なステム長、大腿骨頸部の切除位置、適切なネック長の決定に不可欠です。正確な大腿骨コンポーネントの選択は、対象とする大腿骨のX線検査による前後（AP）像および側面（ML）像の評価から始まります。患側の評価に役立つよう、AP像は両側股関節を入れて撮影します。これらのX線画像から脚長差、大腿骨オフセット、回旋中心を推定し、生体力学的な股関節を再建します。

UTS HA ステムのテンプレート拡大率は110%で、一般的なX線画像の拡大率と一致します。UTS HA ステムは、皮質骨に対する内外側面での接触に応じて三次元的安定性が得られるよう設計されています。骨幹端部の髓腔に最も適合するサイズの人工関節のテンプレティングをお勧めします。#00、#0以外の全サイズのステムでスタンダードオフセットとハイオフセットの選択が可能です。ハイオフセットネックでは大腿骨の外方化を促し、ステムのオフセットは増しますが脚長は維持されます。また、ネック長の調整のため複数のヘッドオプションが選択できます。インプラントの最終決定は、寛骨臼カップの位置、カップサイズ、股関節の回旋中心を考慮して行う必要があります。



# A. 大腿骨頸部骨切り

UTS ステム ネックリゼクションガイドを大腿骨の骨軸に沿って置きます。小転子からの距離を測定するか（約 10 ~ 15mm）、または梨状窩からステムの肩までの距離を測定することにより、頸部の切除位置を術前に決定します。電気メスで切除ラインをマーキングし、ボーンソーで大腿骨頸部の骨切りを行います。骨頭抜去器（ハドソンチャック用）をモジュラー型 T ハンドルまたはパワーツールに装着し、大腿骨頭を抜去します。



## Instruments



UTS ステム  
ネックリゼクションガイド



骨頭抜去器  
(ハドソンチャック用)



モジュラー型 T ハンドル

## B. 大腿骨髄腔の開孔

ブローチハンドルにモジュラーカッティングチゼルを接続し、梨状窩の外側 / 後方より大腿骨髄腔への適切なエントリーポイントを作成します。



### Instruments



モジュラーカッティングチゼル



ストレートユニバーサルブローチハンドル



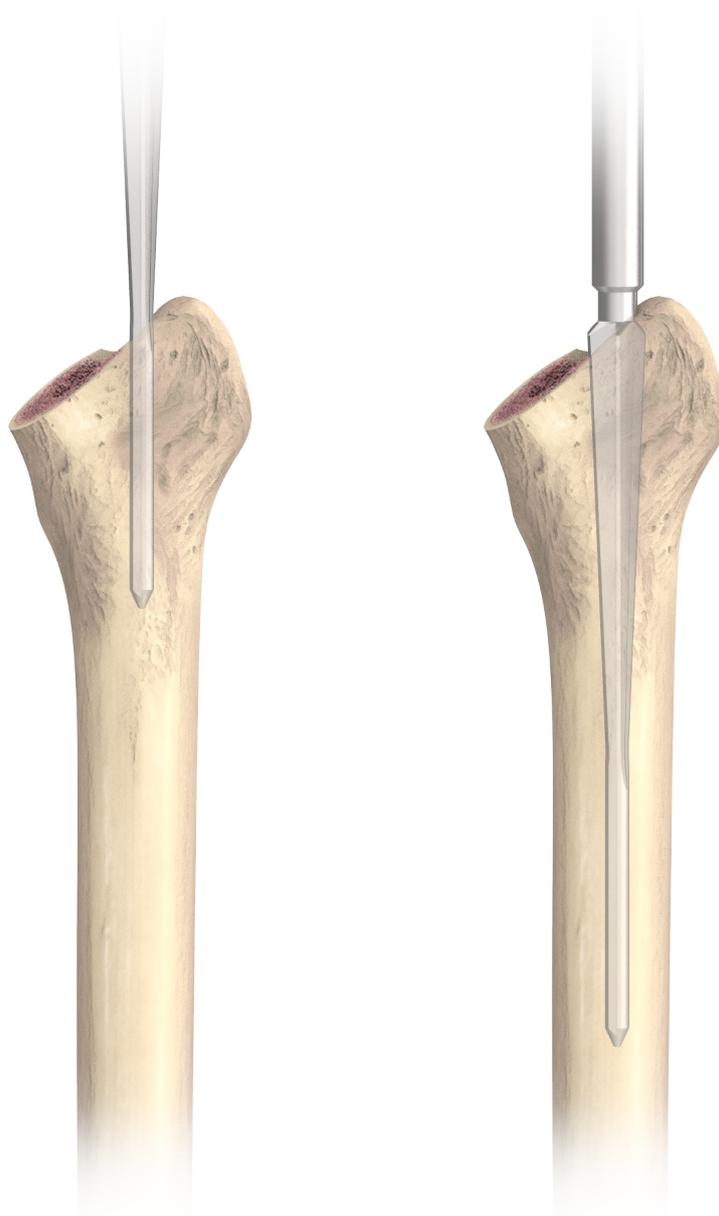
UTS ステム  
シングルオフセットブローチハンドル



UTS ステム  
デュアルオフセットブローチハンドル

# C. スターターリーミング

スターターリーマーをモジュラー型 T ハンドルまたはパワーツールに装着し、大腿骨髄腔に刺入します。大腿骨軸との正しいアライメントを確保します。



## Instruments



スターターリーマー



モジュラー型 T ハンドル

## D. ラテラライジング

外側から大腿骨髄腔にエントリーすることにより、ステムの内反アライメントを防止できます。チャンネルファインダーラaspを徒手的に挿入し、大転子外側を掘削することで、近位大腿骨髄腔外側孔を拡大させます。このステップは、その後のブローチングとステム挿入のため、大腿骨軸を判断するために役立ちます。



Instruments

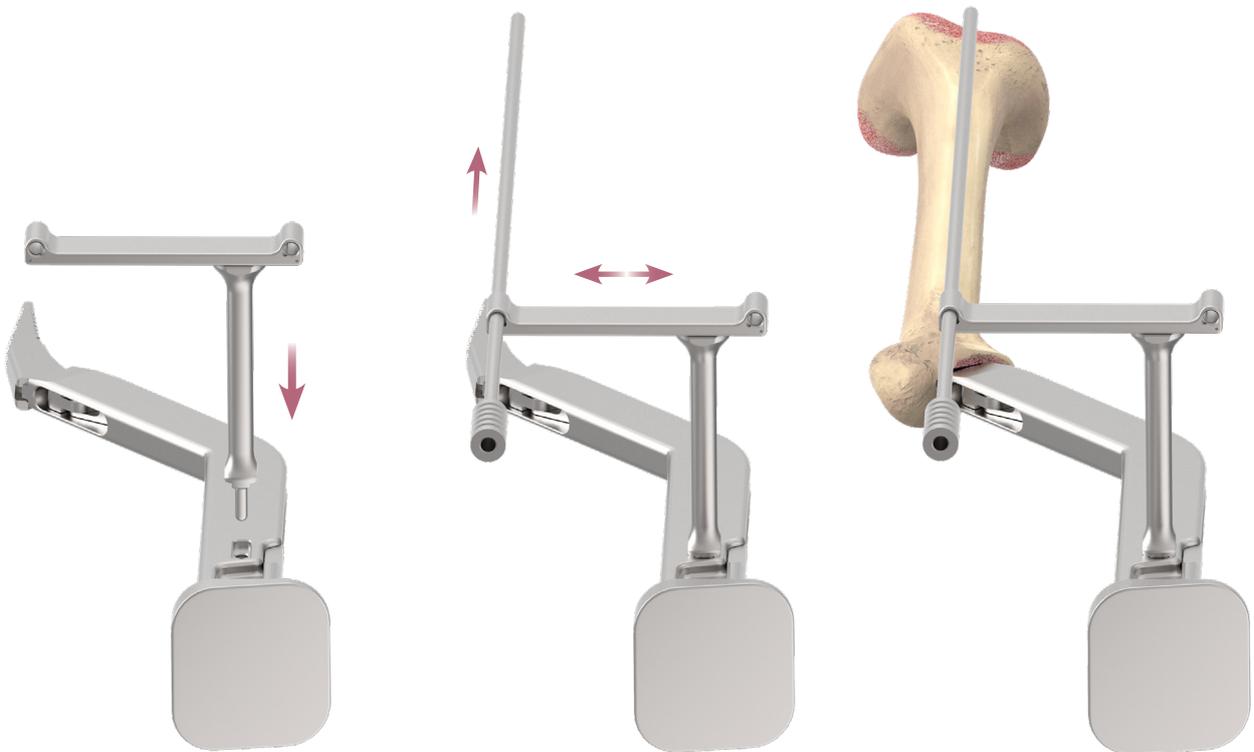


チャンネルファインダーラasp

# E.アライメントチェック

人工股関節置換術の様々な手術アプローチに対応できるように、複数のブローチハンドルを準備しています。

UTS システム スターターブローチをブローチハンドルに取り付けます。UTS システムには、ブローチハンドルに簡単に装着できる EM アライメントガイドとアライメントロッドのオプションがあります。アライメントロッドの軸を大腿骨軸と平行にすることによって、正確なアライメントを確保できます。



## Instruments



UTS システム  
スターターブローチ



ストレートユニバーサル  
ブローチハンドル



UTS システム  
シングルオフセットブローチハンドル



UTS システム  
デュアルオフセットブローチハンドル



EM アライメントガイド



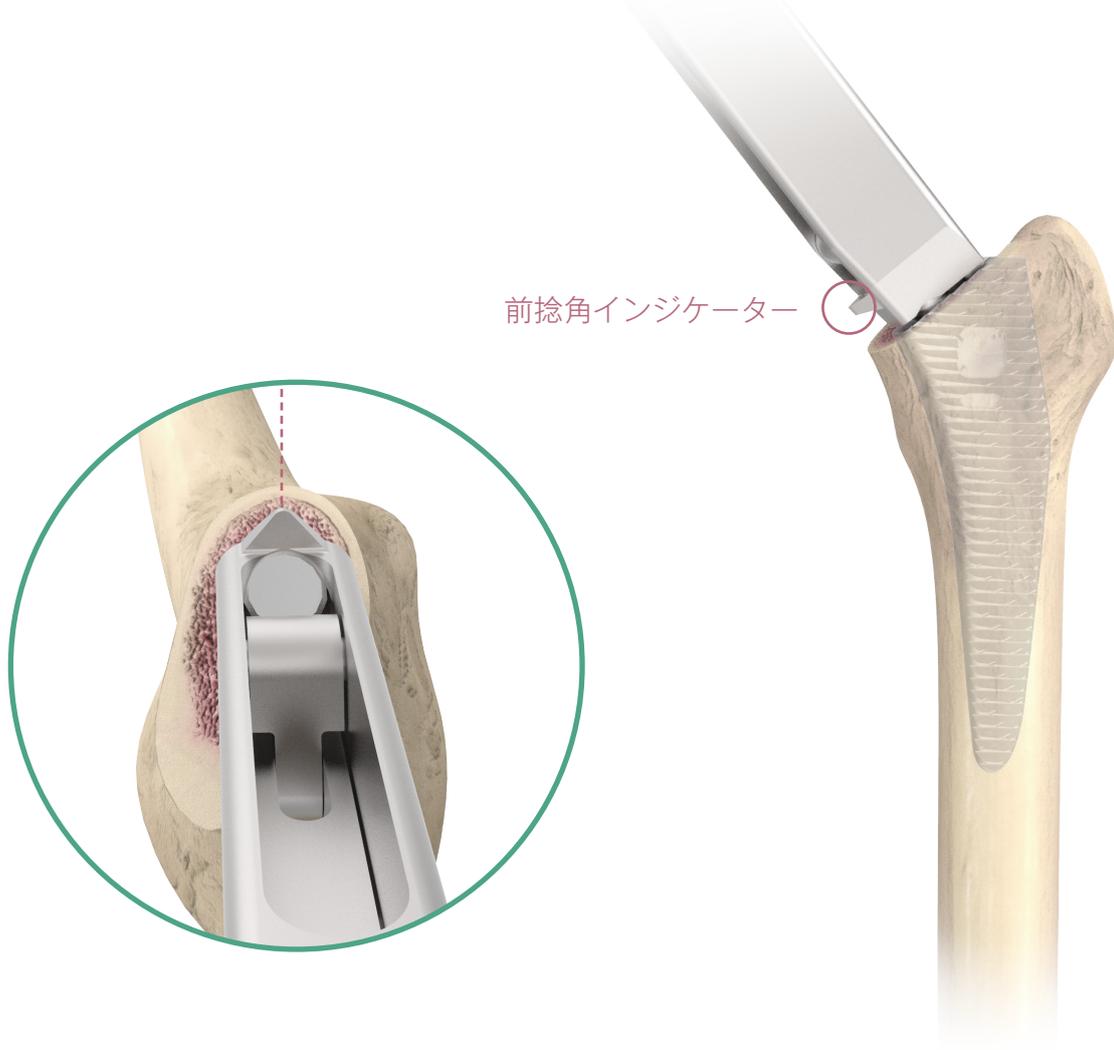
アライメントロッド

# F. 大腿骨のブローチング

ブローチハンドルの前捻角インジケータを使用して、理想的な前捻角を確認します。UTS ステムブローチを用いて、理想的なサイズまで設定した向きで大腿骨髄腔を順次拡大していきます。ブローチのサイズは M/L の寸法でインプラントと同じであり、すべてのインプラントサイズ間の寸法差は片側 0.75mm となっています。

## 注意：

ブローチング開始前に徒手的に大腿骨髄腔内に十分にブローチを挿入することを推奨します。それにより、新たな経路が作成されるリスクを最小限にすることができます。



## Instruments



ストレート エバーグリーン  
ブローチハンドル



UTS ステム  
シングルオフセットブローチハンドル



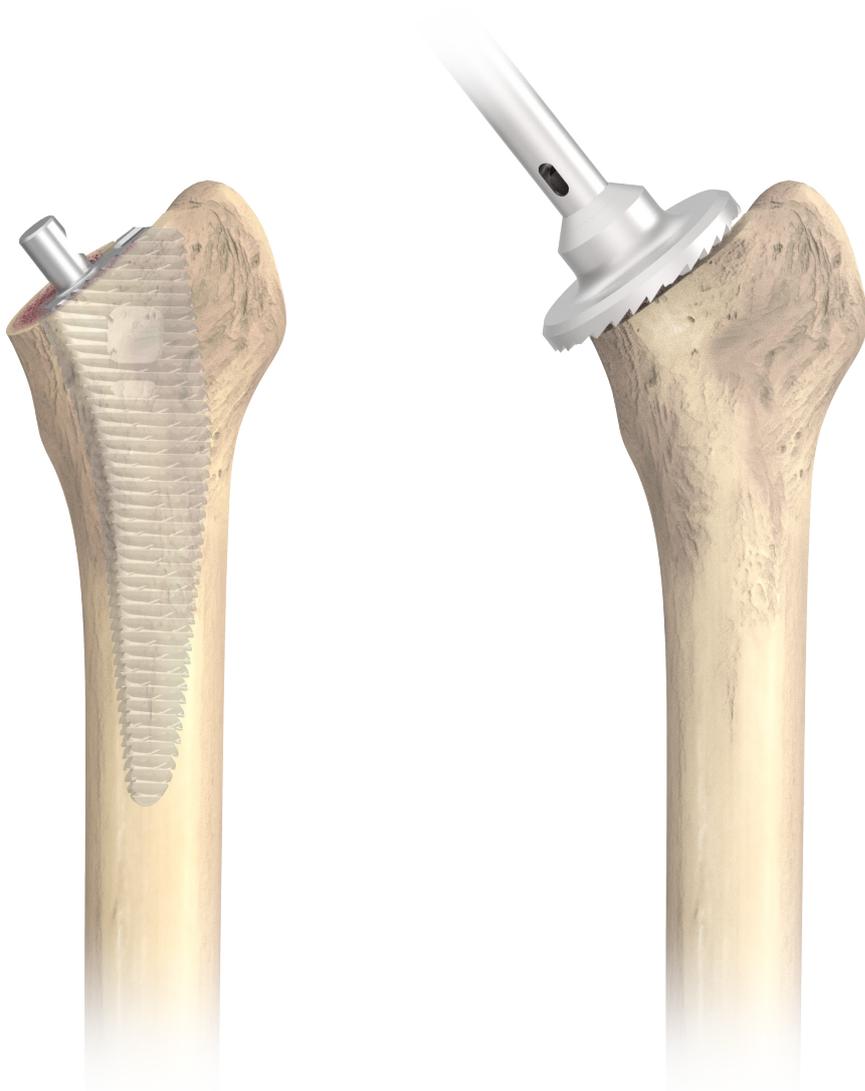
UTS ステム  
デュアルオフセットブローチハンドル



UTS ステムブローチ

# G. カルカークの準備

最終ブローチを挿入した状態で、UTS システム カルカークリーマーを UTS システム ブローチのトラニオンに挿入し、カルカークリーマーがトラニオンと軸方向に設置され、安定していることを確認します。



Instruments



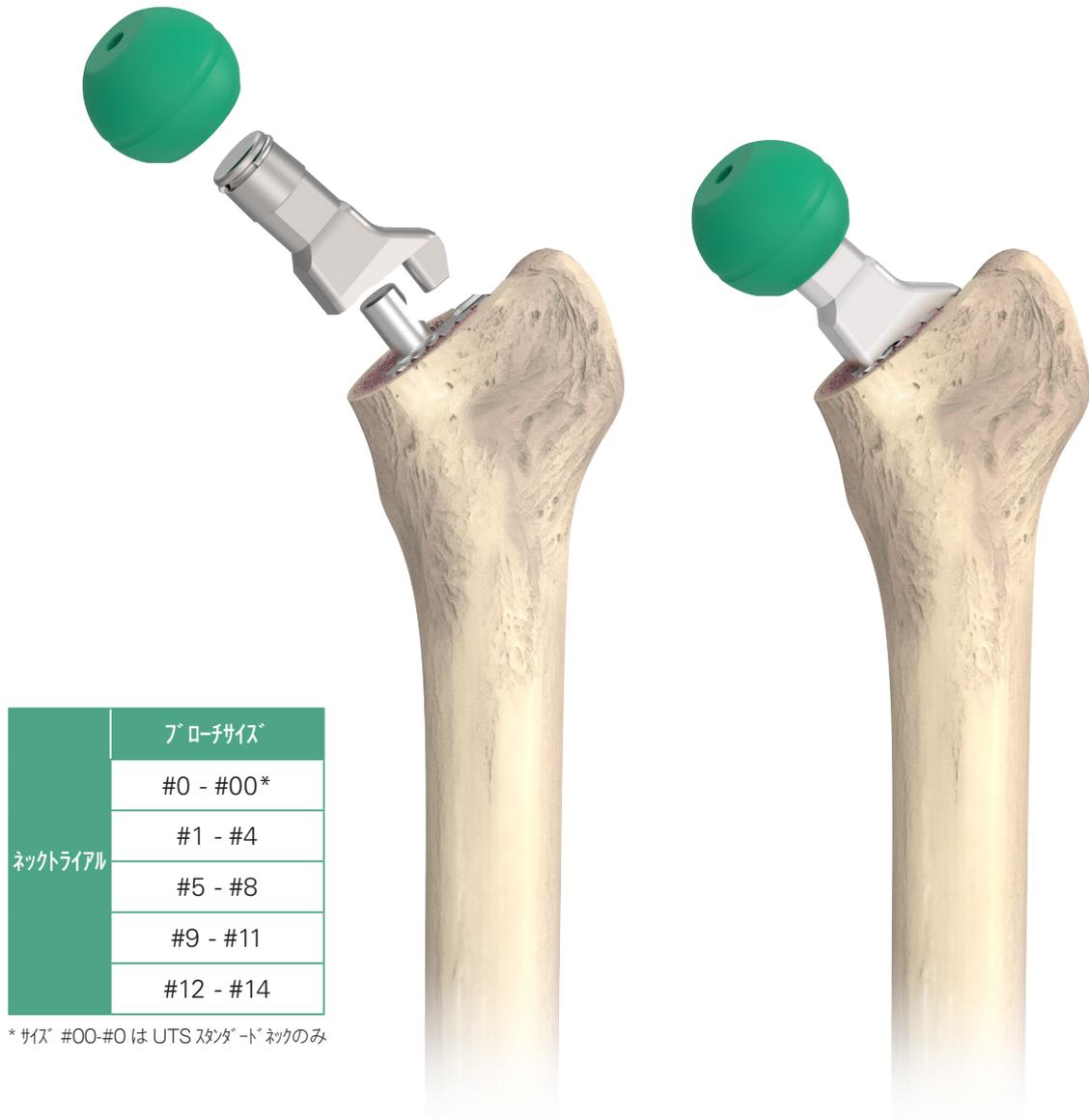
UTS システム ブローチ



UTS システム カルカークリーマー

# H. トライアルによる仮整復

ステムサイズに対応した UTS システム ネックトライアル（スタンダード、ハイオフセット）を UTS システム ブローチに取り付けます。大腿骨ヘッドトライアルを用いて、予定されたヘッド径およびネック長で仮整復を行います。必要に応じて脚長および関節の生体力学の再評価の際に、選択したインプラントサイズの補正を行うことができます。



ネックトライアル	ブローチサイズ
	#0 - #00*
	#1 - #4
	#5 - #8
	#9 - #11
	#12 - #14

\* サイズ #00-#0 は UTS スタンダードネックのみ

## Instruments



UTS システム ブローチ



UTS システム ネックトライアル



大腿骨ヘッドトライアル

# I. ステムの挿入

注意：  
クイックコネクホルダーは最終的なインパクションのためではなく、インプラントのポジショニングを目的としています。  
器械が破損しないよう、インパクションを行う場合は軽く行ってください。



トライアルによる仮整復後、ブローチを抜去し、クイックコネクホルダーを用いてステムを挿入します。ステムの肩にあるインサージョンホールにホルダーをしっかりと装着します。ホルダーを軽くハンマーで叩き、髄腔内にステムを挿入します。アライメントと前捻角が適切になるよう、ステムの方向に注意してください。

## Instruments



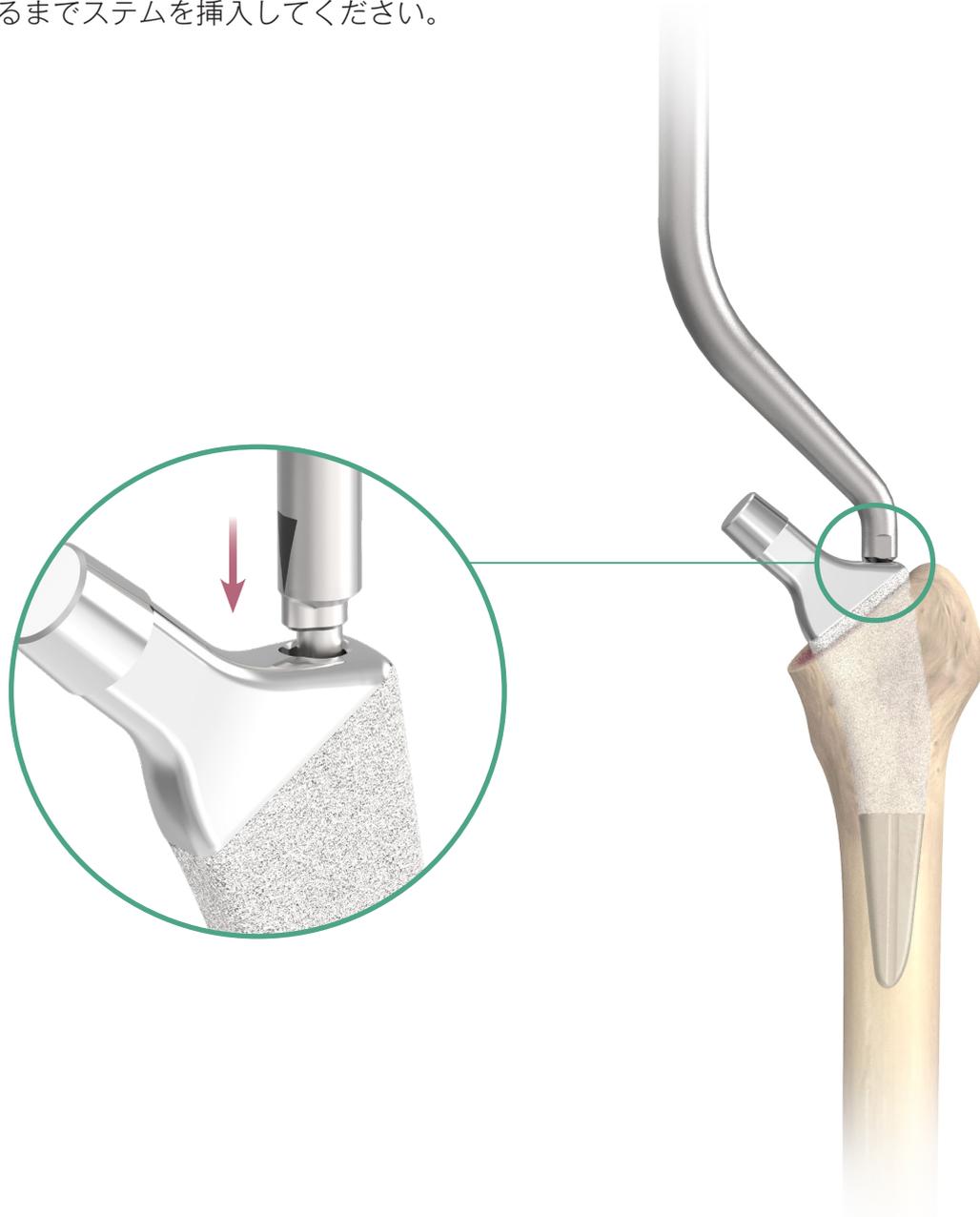
ストレート クイックコネクホルダー



オフセット クイックコネクホルダー

# J.ステムのインパクション

ストレートステムインパクトまたはカーブドステムインパクトを用いて、ステムをインパクションし、ステムのコーティング面の最も中枢側の部分が頸部骨切り面と一致するまでステムを挿入してください。



## Instruments



ストレート ステムインパクター  
(Long Tip)

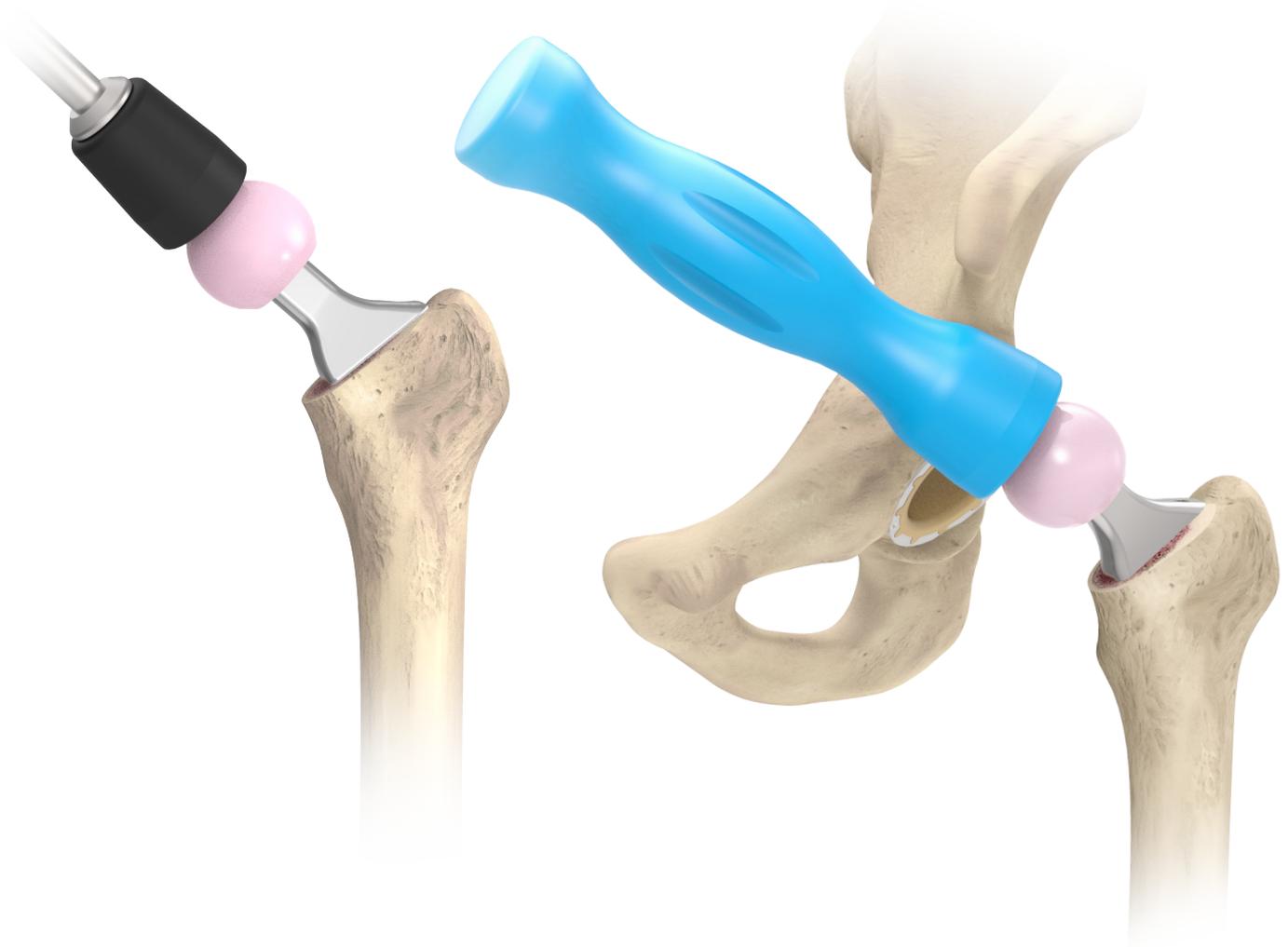


カーブド ステムインパクター  
(Long Tip)

## K. 大腿骨ヘッドのインパクション

大腿骨ヘッドトライアルを用いて、最終の仮整復を行い、安定性と脚長を確認します。適切な大腿骨ヘッドサイズを決定後、清潔で乾燥したテーパ部に大腿骨ヘッドを徒手的に捻じりながら嵌合させます。

大腿骨ヘッドインパクターとユニバーサルハンドルを接続し、大腿骨ヘッドがしっかり挿入されるまで大腿骨ヘッドを軽くたたきます。摺動面を洗浄し、プッシャーで整復を行います。



### Instruments



大腿骨ヘッドトライアル



大腿骨ヘッドインパクター



ユニバーサルハンドル 140mm



整復用プッシャー

# オーダリングインフォメーション

カタログ番号

ステムサイズ

UTS HA ステム  
スタンダード



※ 1106 - 7099	# 00
※ 1106 - 7000	# 0
1106 - 7001	# 1
1106 - 7002	# 2
1106 - 7003	# 3
1106 - 7004	# 4
1106 - 7005	# 5
1106 - 7006	# 6
1106 - 7007	# 7
1106 - 7008	# 8
1106 - 7009	# 9
1106 - 7010	# 10
1106 - 7011	# 11
※ 1106 - 7012	# 12
※ 1106 - 7013	# 13
※ 1106 - 7014	# 14

カタログ番号

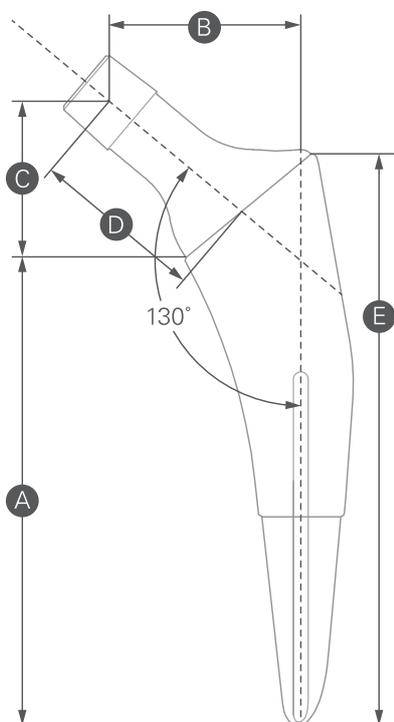
ステムサイズ

UTS HA ステム  
ハイオフセット



1106 - 7201	# 1
1106 - 7202	# 2
1106 - 7203	# 3
1106 - 7204	# 4
1106 - 7205	# 5
1106 - 7206	# 6
1106 - 7207	# 7
1106 - 7208	# 8
1106 - 7209	# 9
1106 - 7210	# 10
1106 - 7211	# 11
※ 1106 - 7212	# 12
※ 1106 - 7213	# 13
※ 1106 - 7214	# 14

※オプションとなります。



ステムサイズ*	A 内側ステム長	B オフセット	C ネック高さ	D ネック長	E 外側ステム長
スタンダード					
#00	73.5	30	23.9	25.9	91
#0	76.3	31	24.9	27.1	94
#1	77.8	32	25.9	28.3	96
#2	81.4	33	26.9	29.5	100
#3	83.7	34	27.9	30.6	103
#4	85.8	35	28.9	31.8	106
#5	88.0	36	29.9	32.9	109
#6	90.9	37	30.9	34.0	112
#7	93.3	38	31.9	35.1	115
#8	95.6	39	32.9	36.2	118
#9	98.2	40.5	34.2	37.8	121.3
#10	100.7	42	35.4	39.4	124.5
#11	103.3	43.5	36.7	41.0	127.8
#12	105.9	45	37.9	42.6	131
#13	108.3	46.5	39.2	44.2	134.3
#14	110.7	48	40.4	45.8	137.5
ハイオフセット					
#1	77.8	39	25.9	32.9	96
#2	81.4	40	26.9	34.0	100
#3	83.7	41	27.9	35.2	103
#4	85.8	42	28.9	36.3	106
#5	88.0	43	29.9	37.5	109
#6	90.9	44	30.9	38.6	112
#7	93.3	45	31.9	39.7	115
#8	95.6	46	32.9	40.8	118
#9	98.2	47.5	34.2	42.4	121.3
#10	100.7	49	35.4	44.0	124.5
#11	103.3	50.5	36.7	45.6	127.8
#12	105.9	52	37.9	47.2	131
#13	108.3	53.5	39.2	48.8	134.3
#14	110.7	55	40.4	50.3	137.5

単位：mm

# 大腿骨ヘッド

## U2 Femoral Head



カタログ番号	サイズ (mm)	ネック長
1206 - 1122	Ø 22	+ 0
1206 - 1322	Ø 22	+ 3
1206 - 1522	Ø 22	+ 6
※1206 - 1722	Ø 22	+ 9
1206 - 1028	Ø 28	- 3
1206 - 1128	Ø 28	+ 0
1206 - 1228	Ø 28	+ 2.5
1206 - 1428	Ø 28	+ 5
※1206 - 1628	Ø 28	+ 7.5
※1206 - 1828	Ø 28	+ 10
1206 - 1032	Ø 32	- 3
1206 - 1132	Ø 32	+ 0
1206 - 1232	Ø 32	+ 2.5
1206 - 1432	Ø 32	+ 5
※1206 - 1632	Ø 32	+ 7.5
※1206 - 1832	Ø 32	+ 10
1206 - 1036	Ø 36	- 3
1206 - 1136	Ø 36	+ 0
1206 - 1236	Ø 36	+ 2.5
1206 - 1436	Ø 36	+ 5
※1206 - 1636	Ø 36	+ 7.5
※1206 - 1836	Ø 36	+ 10

※オプションサイズとなります。

※ 22mm メタルヘッドの実際の径は 22.2mm です。

## BIOLOX® delta Ceramic Head



カタログ番号	サイズ (mm)	ネック長
1203 - 5028	Ø 28 S	- 2.5
1203 - 5228	Ø 28 M	+ 1
1203 - 5428	Ø 28 L	+ 4
1203 - 5032	Ø 32 S	- 3
1203 - 5232	Ø 32 M	+ 1
1203 - 5432	Ø 32 L	+ 5
1203 - 5632	Ø 32 XL	+ 8
1203 - 5036	Ø 36 S	- 3
1203 - 5236	Ø 36 M	+ 1
1203 - 5436	Ø 36 L	+ 5
1203 - 5636	Ø 36 XL	+ 9

\*BIOLOX® は Ceramtec 社の登録商標です。



販売名：UTS フェモラルステム  
承認番号：23000BZX00300000

販売名：UTS HA+TPS フェモラルステム  
承認番号：30300BZX00115000

販売名：United ヒップシステム  
承認番号：22900BZX00405000

販売名：United セラミックヘッド BIOLOX delta  
承認番号：22900BZX00418000

販売名：U-Motion II PS カップシステム  
承認番号：23000BZX00204000

202602(4)R1



© 2021 United Orthopedic Japan Inc.

製造販売元

ユナイテッド・オーソペディック・ジャパン株式会社  
〒220-0012 横浜市西区みなとみらい5-1-2  
横浜シンフォステージ ウェストタワー10階  
TEL 045-620-0741 FAX 045-620-0742

Unitedロジスティクスセンター  045-620-3415

販売店

